ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

ボーリングNo.　9001

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	H33－7	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月30日～20年6月30日	東経	
調査業者名	いでゐ株式会社 電話 (03-4544-7690)	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.892m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	10.50m	使用機種	試錐機	TONE-ECO-PROBE 5C	ハンマー落下用具		
			エンジン		ポンプ		

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	茶褐			上部～0.50m間、ローム質土主体 含水中位、粘性中位 0.50m～3.30m間、細泥りシルト質細砂主体 φ2mm～20mm程度の亜円礫、円礫混入 含水少～中位 所々にレンガ片等混入	3/30 1.70 〒
2										
3	3.59	3.30	3.30							
	3.05	0.55	3.85		コンクリート	灰			旧消壁 コンクリートガラ、混主体	
4					砂とシルトの互層	暗茶～暗青灰～暗灰			3.85m～4.20m間、色調暗茶色の細泥り砂主体 φ5mm～10mm程度の亜円礫混入 4.20m～5.70m間、色調暗青灰色の細砂主体 φ2mm～5mm程度の細礫点在 貝殻片混入 5.70m～6.30m間、シルト泥り砂主体 含水非常に多い コア試料と共に地下水が採取される コア試料低平化している 6.30m～8.80m間、シルト質粘土主体 粘性非常に強い 8.80m～9.60m間、細砂主体 含水非常に多い 9.60m～9.70m間、シルト質細砂主体 貝殻片混入 9.70m～10.10m間、砂質シルト主体 砂を薄層状、シーム状に混入	
5										
6										
7										
8										
9										
10	-3.21	6.36	10.10							
	-3.61	0.40	10.50							
11					粘土質シルト	暗灰			TC層 全体に均質 含水中位、粘性中位 貝殻片混入	
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法

室内試験（ ）	掘進月日
	6/30

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9002

シートNo.

ボーリング名	I33-6	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月28日～20年6月28日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.787m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 TONE-ECO-PROBE 5C	ハンマー落下用具
総掘進長	10.00m								エンジン	ポンプ

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	暗茶灰			砂混り粘土主体 全体に φ5mm～10mm程度の亜円礫混入 2.20m付近シンガ片混入 含水少ない、粘性中位	3/28 2.10m
2	3.99	2.80	2.80							
3					砂とシルトの互層	暗茶～黒灰～暗灰			旧地盤 2.70m～3.20m間、粘土主体 植物根混入 3.20m～3.50m間、シンガ・ガラ混入 3.50m～7.30m間、シルト質細砂主体 含水非常に多い、貝殻片混入 7.30m～7.70m間、粘土質シルト主体 含水中位 7.70m～8.30m間、シルト混り細砂主体 含水非常に多い、貝殻片混入 8.30m～9.50m間、砂混りシルト主体 含水非常に多い、貝殻片混入	
4										
5										
6										
7										
8										
9	-3.71	6.70	9.50							
10	-3.21	0.50	10.00		シルト	暗灰			Vc層 含水中位、粘性中位 軟質である、貝殻片混入	
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
				6/28

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

ボーリングNo.　9003

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Ｉ３４－５	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月28日～20年6月28日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.835m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	10.00m	使用機種	試錐機	TONE-ECO-PROBE 5C	ハンマー落下用具		
			エンジン		ポンプ		

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 −○− 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗茶灰～暗茶			砂混り粘土主体 全体にφ5mm～10mm程度の亜円礫混入 2.20m付近レンガ片混入 含水少ない、粘性中位	6/28 2.10m													
2																							
3	3.84	3.00	3.00																				
	3.24	0.60	3.60		コンクリート	灰			旧埠祭 コンクリート、コンクリートガラ礫主体														
4					砂とシルトの互層	白灰～黒灰～暗灰			3.60m～4.00m間、礫混りシルト主体 φ2～10mm程度の亜円礫・円礫混入 含水中位、レンガ片混入 4.00m～4.80m間、砂混りシルト主体 含水中～多い、貝殻片混入 4.80m～7.20m間、シルト質細砂主体 コア試料と伴に地下水が採取される 含水非常に多く、コア試料低平化している 貝殻片混入 7.20m～7.80m間、粘土質シルト主体 含水少ない、粘性若干強い 7.80m～9.20m間、砂混りシルト主体 含水中位														
5																							
6																							
7																							
8																							
9	-2.36	5.60	9.20																				
	-3.16	0.80	10.00		シルト	暗灰			Yc層 含水中位、粘性中位 軟質である、貝殻片混入														6/28
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

ボーリングNo.　9004

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	I38－9	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月23日～20年6月23日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.962m	角度	上 90°　下 0°　0°	方向	北 0°　東 90°　南 180°　西 270°	地盤勾配	水平 0°　俯角 90°	使用機種	
総掘進長	9.00m							試錐機	ECO1-VIIC	ハンマー落下用具	
								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	茶褐			ローム質土主体の盛土より成る 含水中位 粘性中位 全体に礫・ガラ混入する 所々、砂混じる 0.80～0.90m間、砕石混入する	6/23 2.05 m
2										
	4.55	2.70	2.70							
3	3.85	0.30	3.00		有機質砂	黒灰			旧地盤面 含水量が若干多い 粒子不均一	
	3.15	0.85	3.85							
4	2.95	0.20	4.00		細砂	暗灰			含水中位 粒子不均一 全体に貝殻片混入 3.00～4.00m間、含水量が多い	
5	1.95	1.00	5.00		コンクリート	灰			コンクリートガラ	
					砂礫	暗褐灰			全体的に砂礫主体 φ2～20mm粒度の亜円礫が主体 マトリックスは、シルト質細砂	
6										
7					砂とシルトの互層	暗灰			細砂主体 含水中～多い 粒子不均一 全体に貝殻片混入する 5.50～5.60m間、シルトを挟む 6.05～6.15m間、シルトが不規則に混入する 下部に従い細粒分の混入が多い	
8										
	-1.65	3.60	8.60							
9	-2.05	0.40	9.00		粘土質シルト	暗青灰			Yc層 含水中位　粘性強い 均質である 若干の粗粒分が混入する	
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験							原位置試験		試料採取			室内試験（　）	掘進月日
深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 －○－ 0 10 20 30 40 50 60		深度 m	試験名および結果	深度 m	試料番号	採取方法		
													6/23

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

事業・工事名

ボーリングNo. 9005

シートNo.

ボーリング名	J29－4	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内	北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成20年6月25日～20年6月25日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話 (03-4544-7690) 主任技師 [redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.50m	角度	上 180° 下 0° 90° 0°	方向	北 0° 西 270° 90° 東 180° 南
総掘進長	10.00m	地盤勾配	水平 0° 仰角 90°	使用機種	
試錐機	TONE-ECO-PROBE 2B	ハンマー落下用具			
エンジン		ポンプ			

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗灰～茶灰			薄混り砂質シルト主体 全体的に φ2～20mm程度の亜円礫・円礫混入 所々にレンガ片、コンクリート片混入 含水小～中程度 2.60m～2.85m間、コンクリートガラ混入 全体に軟質である	6/25 0.50													
2																							
3	3.65	2.90	2.90																				
4					砂とシルトの互層	暗灰			旧池盤 上部2.90m～3.00m間、礫混入 3.00m～3.90m間、細砂主体 3.00m～5.00m間、貝殻片多量に混入 瓦破片、貝殻細片混入 5.00m～6.90m間、含水非常に多く、コア試料部分的に流動化 試料と伴に地下水が採取され、低平化している 6.90m～7.80m間、粘土質シルト主体 棒状コアとなる 7.80m以深、シルト質細砂主体 含水中程度、貝殻細片混入 8.20m～8.40m間、貝殻片多く混入																
5																							
6																							
7																							
8																							
9	-2.50	6.10	9.50		粘土質シルト	暗灰			Tc層 全体的に均質である 含水中位で軟質 若干貝殻細片混入														
10	-3.50	1.00	10.00																				6/25
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo.　9006

シートNo.

ボーリング名	Ｊ３１－３	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月30日～20年6月30日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +7.751m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 急 90°	使用機種	試錐機 TONE-ECO-PROBE 5C	ハンマー落下用具	
総掘進長	11.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	茶褐～暗褐			上部～3.00m間、雑混りシルト質細砂主体 全体に6mm～20mm程度の亜円礫、円礫混入 含水少～中位、所々にレンガ片等混入 3.00m～3.70m間、ローム質土主体 不規則に砂を混入する 含水中位、粘性中位	1/30 2.80m													
2																							
3																							
	4.05	3.70	3.70																				
4	3.81	0.60	4.30		コンクリート	灰			コンクリートガラ、雑主体														
5					砂とシルトの互層	褐灰～暗灰			旧埋土 4.20m～4.80m間、色調褐灰色の砂主体 粒子不均一、貝殻片混入 4.80m～5.50m間、シルト質細砂主体 含水非常に多く、コアと伴に地下水が採取される コア試料低平化している 5.50m～6.70m間、シルト主体 全体に均質 5.70m～7.60m間、シルト質細砂主体 含水多い、細粒分混入 7.60m～7.80m間、シルト主体 粘性強い、含水中位 7.80m～8.30m間、細砂主体 粒子均一、含水多い 8.30m～8.80m間、粘土質シルト主体 粘性強い 8.80m～9.85m間、シルト混り細砂主体 含水多い、貝殻片混入																
6																							
7																							
8																							
9	-2.10	5.85	9.85																				
10																							
11	-3.25	1.15	11.00		シルト	暗灰			Tc層 全体に均質 含水中位、粘性中位 10.50m～10.60m間、シルト質細砂を薄層状に挟む														6/30
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

ボーリングNo.　9007

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	J33－6	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内	北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成20年6月30日～20年6月30日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人 [redacted] / コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.641m	角度	上 90° / 下 0°	方向	北 0° / 西 270° / 東 90° / 南 180°
総掘進長	10.00m	地盤勾配	水平 0° / 鉛直 90°	使用機種	試錐機 ECO1-VIIC / エンジン
					ハンマー落下用具 / ポンプ

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	褐黄灰			全体に砂混り粘土主体 含水中位、粘性中位 0.5～30mm程度の亜円礫・円礫混入 所々にレンガ片、コンクリート片混入 部分的に砂分の混入が多い	9/30 2.64m
2										
	3.75	2.60	2.60							
3					砂とシルトの互層	黒灰～暗灰			旧埋土 2.90m～4.00m間、色調黒灰色の砂主体 炭ガラ混入、含水中位 4.00m～5.00m間、細砂主体 含水多い、粒子不均一 貝殻片、貝殻片混入 4.20m～4.50m間、シルト挟む 5.00m～5.60m間、シルト主体 含水中位、粘性強い 全体に軟質 5.60m～6.50m間、細砂主体 含水非常に多い、粒子均一 貝殻片混入 コア試料部分的に液動化 試料と共に地下水が排出され、低平化している 6.50m～7.80m間、シルト主体 含水中位、粘性強い 全体に軟質 7.80m～9.20m間、砂質シルト主体 含水中位、粘性中位 若干貝殻片混入	
4										
5										
6										
7										
8										
9	-2.96	6.30	9.20							
10	-3.36	0.80	10.00		シルト	暗灰			Tc層 全体的に均質である 含水中程度 粘性強い 軟質である	
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験							原位置試験		試料採取			室内試験（ ）	掘進月日
深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60		深度 m	試験名および結果	深度 m	試料番号	採取方法		
													6/30

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

ボーリングNo.　9008

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Ｊ３４－９	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月28日～20年6月28日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.651m	角度	上 180° 90° 0° 下	方向	北 0° 270° 西 90° 180° 南	地盤勾配	水平 0° 45° 90°	使用機種	試錐機	ECO1-VIC	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					盛土	暗茶			全体に掘り粘土主体 所々にφ5～30mm程度の亜円礫・円礫混入 所々にレンガ片、コンクリート片混入 含水少～中程度 不規則に砂を混入
2	4.45	2.20	2.20						
3	3.85	1.40	3.60		コンクリート	灰			旧地盤 コンクリート、掘り砂、コンクリート主体
4					砂とシルトの互層	暗灰			4.00m程度まで細砂主体 含水中位、粒子不均一 雲母片、貝殻片混入 4.00m～5.40m間、シルト主体 含水中位、粘性中位 不規則にシルトを挟む 5.40m～6.80m間、細砂主体 雲母片、貝殻片混入 5.60m～5.70m間、貝殻の混入が非常に多い 6.80m～7.50m間、シルト主体 貝殻片混入 含水中位
5									
6									
7									
8									
9	-2.15 -2.85	5.20 0.65	8.80 9.00		シルト	暗灰			Vc層 全体的に均質である 含水中程度 若干粘性強い 軟質である
10									
11									
12									
13									
14									

孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 -○- 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1/28 2.77													6/28

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					盛土	暗茶			全体に掘り粘土主体 所々にφ5～30mm程度の亜円礫・円礫混入 所々にレンガ片、コンクリート片混入 含水少～中程度 不規則に砂を混入
2	4.45	2.20	2.20						
3	3.85	1.40	3.60		コンクリート	灰			旧地盤 コンクリート、掘り砂、コンクリート主体
4					砂とシルトの互層	暗灰			4.00m程度まで細砂主体 含水中位、粒子不均一 雲母片、貝殻片混入 4.00m～5.40m間、シルト主体 含水中位、粘性中位 不規則にシルトを挟む 5.40m～6.80m間、細砂主体 雲母片、貝殻片混入 5.60m～5.70m間、貝殻の混入が非常に多い 6.80m～7.50m間、シルト主体 貝殻片混入 含水中位
5									
6									
7									
8									
9	-2.15 -2.85	5.20 0.65	8.80 9.00		シルト	暗灰			Vc層 全体的に均質である 含水中程度 若干粘性強い 軟質である
10									
11									
12									
13									
14									

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9009

シートNo.

ボーリング名	Ｊ３６－４	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月27日～20年6月27日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.70m	角度	上 180° 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	8.00m	使用機種		試錐機	ECO1-VHC	ハンマー落下用具	
				エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	暗茶～暗灰			雑混り粘土主体 全体的にφ5～30mm程度の亜円礫・円礫混入 所々にレンガ片、コンクリート片混入 含水少～中程度 不規則に砂を混入	6/27 3.65
2										
	3.85	2.85	2.85							
3					砂とシルトの互層	暗灰			旧地盤 3.10m程度までコクリートガラ、瓦の混入が多いシルト主体 3.10m～5.00m間、シルト混り細砂主体 含水多い、貝殻片、木片混入 不規則にシルトを挟む 5.00m～7.30m間、細砂主体 含水非常に多い、部分的に試料と伴に地下水が採取され、低平化している 植物片、貝殻片混入 7.30m～7.60m間、シルト質細砂主体 貝殻細片混入 含水中位	
4										
5										
6										
7										
	-0.30	4.70	7.55							
8	-1.30	0.40	8.00		粘土質シルト	暗青灰			Yc層 全体的に均質である 含水中程度 粘性強い 軟質である	6/27
9										
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験							原位置試験		試料採取			室内試験（ ）	掘進月日
深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 −○− 0 10 20 30 40 50 60		深度 m	試験名および結果	深度 m	試料番号	採取方法		

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

ボーリングNo.　9010

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	J37－6	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月25日～20年6月25日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.721m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	8.00m	使用機種		試錐機	ECO1-VIC	ハンマー落下用具	
				エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1 2 3	2.95	3.80	3.80		盛土	褐灰～黒灰			上位～2.20m間、雑混り粘土質砂主体 全体的に φ2～20mm程度の亜円礫・円礫混入 所々にレンガ片、コンクリート片混入 2.20m～2.30m間、色調黒灰色の有機質砂主体 2.30m～3.00m間、コンクリート片混りの砂利主体 3.00m～3.70m間、雑混り砂主体 3.70m～3.90m間、全体的に φ2～20mm程度の亜円礫・円礫が混入し砂礫状である 含水小～中程度	6/25 2.30m
4 5 6 7	-0.45	3.45	7.25		シルトの互層	暗灰			旧地盤 上部3.80m～4.00m間、雑混入 4.00m～4.80m間、シルト質細砂主体 貝殻片、貝殻細片混入 5.00m～7.20m間、含水非常に多く、コア試料部分的に液状化 試料と伴に地下水が採取され、低平化している	
8 9 10 11 12 13 14	-1.75	0.50	8.00		シルト	暗灰			TC層 全体的に均質である 7.20m～7.50m間、粘土質シルト主体 棒状コアとなる（難透水層） 7.70m～7.80m間、シルト質細砂挟む 含水中程度、貝殻細片混入 軟質である	

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進 月日
				6/25

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

事業・工事名

ボーリングNo. 9011

シートNo.

ボーリング名	J39－2	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内	北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成20年6月23日～20年6月24日	東経	
調査業者名	いでゐ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted] 現場代理人 [redacted] コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.935m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総掘進長	9.00m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 ECO1-VIC / エンジン
				ハンマー落下用具	
				ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日
1 2 3	3.85	3.40	3.40		盛土	茶灰～暗青灰			上位0.40m付近まで山砂主体 0.40m～0.85m間、混濁り粘土主体 0.85m～2.10m間、シルト混り細砂主体 貝殺片混入 2.10m～3.40m間、細砂主体 含水小～中程度	6/24 2.60m
4 5	3.05	1.50	4.90		コンクリート	灰			旧地盤 砂混り粘土、コンクリートガラ、コンクリート主体	
6 7 8	-1.95	3.05	8.10		砂とシルトの互層	黒灰～暗灰			粒子不均一 貝殺片混入 色調黒灰～暗灰色を呈す 7.75m～8.00m間、細粒分の混入が多い 植物片混入 下部に従い貝殺片の混入が多い 含水中位	
9	-2.05	0.85	9.00		シルト	暗灰			Vc層 全体的に均質である 含水中位で軟質 若干の砂分混入	
10 11 12 13 14										

孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 －○－ 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
6/24 2.60m													6/23
													6/23

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

事業・工事名

ボーリングNo. 9012

シートNo.

ボーリング名	J40－2	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月25日～20年6月25日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.81m	角度	上 180° 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 ECO1-VIIC	ハンマー落下用具
総掘進長	8.50m								エンジン	ポンプ

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日
1 2 3	3.41	3.41	3.41		盛土	暗茶～暗褐灰			混泥り粘土、細泥り砂の互層状 全体的に φ2～20mm程度の亜円礫・円礫混入 所々にレンガ片、コンクリート片混入 2.40m～2.70m間、腐植土混入 3.40m～4.00m間、コンクリートガラの混入が多い 含水少～中程度	6/25 2.70m
4	2.81	0.60	4.00		コンクリート	灰			旧地盤 コンクリート、コンクリートガラ主体	
5 6 7 8	-1.39	4.20	8.20		砂とシルトの互層	青灰			4.00m～8.00m間、細砂主体 上部貝殻片の混入が多い シルトを不規則に混入 5.00m～8.00m間、含水非常に多く、コア試料部分的に液動化 試料と伴に地下水が採取され、位平化している 下部に粗い粒分混入 6.00m～8.20m間、シルト質細砂主体 貝殻片、貝殻細片混入	
8 9	-1.69	0.30	8.50		シルト	暗灰			Yc層 全体的に均質である 含水中程度、貝殻細片混入 軟質である	

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 －○－ 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
				6/25

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo.　9013

シートNo.

ボーリング名	K29－2	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月25日～20年6月26日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.509m	角度	上 180° 90° 0° 下 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	地盤勾配	水平 0° 的面 90° 使用機種
総掘進長	10.00m					試錐機	TONE-ECO-PROBE 2B
						エンジン	
						ハンマー落下用具	
						ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 採取 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	茶灰～褐灰			砂混り粘土主体 礫、コンクリートガラ混入 全体的に φ2～10mm程度の亜円礫・円礫混入 含水小～中程度、レンガ片混入 粘性少ない	3/25 0.50m													
2	4.31	2.00	2.20																				
3	3.01	1.30	3.50		コンクリート	灰			旧地盤 コンクリートガラ、コンクリート主体 3.30m付近、鉄筋混る														
4					砂とシルトの互層	暗灰			3.50m～4.50m間、細砂主体 貝殻片多量に混入 含水少～中程度 4.90m～5.30m間、粘土質シルト主体 比較的均質 5.30m～5.70m間、シルト質細砂主体 部分的に細粒分の混入が多い 5.70m～7.50m間、粘土質シルト主体 均質である、粘性若干強い 7.50m以降、シルト質細砂が主体 7.80m～8.00m間、貝殻片多量に混入 含水中程度 粒子均一															6/25
5																							
6																							
7																							
8																							
9	-2.69	6.80	9.10																				
10	-3.49	0.80	10.00		粘土質シルト	暗灰			Tc層 全体的に均質である 含水中位で軟質 若干貝殻片混入														6/26
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo.　9014

シートNo.

ボーリング名	K31－5	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月24日～20年6月24日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +7.756m	角度	上 90°　下 0°　0°	方向	北 0°　東 90°　南 180°　西 270°	地盤勾配	水平 0°　仰角 90°
総掘進長	10.00m	使用機種		試錐機	TONE-ECO-PROBE 2B	ハンマー落下用具	
				エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1 2 3 4	3.35	4.40	4.40		盛土	暗灰～暗褐灰			礫混りシルト質細砂主体 φ2mm～20mm程度の亜円礫・円礫混入 3.00m～3.90m間、含水が多い 所々にローム片、レンガ片混入 含水小～中程度	6/24 1.50 毒
6 7 8 9	-1.80	5.15	9.55		砂とシルトの互層	暗灰			旧地盤 6.10mまで貝殻片の混入が多い細砂主体 最径片混入 6.05m～6.55m間粘土優勢、砂分混入 7.00m～7.30m間含水が非常に多い コアと伴に地下水が排除される コア試料現況を保てず低平化 8.00m～8.80m間砂混りシルト主体 含水小～中程度 粘性中位 9.50m付近、貝殻片多量に混入	
10 11 12 13 14	-2.25	0.45	10.00		シルト	暗灰			Vc層 全体的に均質である 含水中位で軟質 所々砂分が混入する	

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
												6/24

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9015

シートNo.

ボーリング名	K32－7	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月24日～20年6月24日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +7.588m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	TONE-ECO-PROBE 2B	ハンマー落下用具	
総掘進長	10.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	黄褐灰～黒灰			上位～1.95mまで山砂主体 1.95m～3.05mまで薄混りシルト質細砂主体 含水が多い φ2mm～50mm程度の亜円礫・円礫混入 以深シルト混り砂主体 3.00m～3.90m間、含水量が多い 所々に礫、レンガ片混入 含水小～中程度	3/24 0.80 雨
2										
3										
4	3.49	4.10	4.10							
5					砂とシルトの互層	黒灰～暗灰			旧地盤 5.00m～6.00m間、含水非常に多い コアと共に地下水が採取される 貝殺片混入 6.00m～6.50m間、砂混りシルト主体 含水中程度、粘性が強い 6.50m～7.30m間、シルト質細砂主体 含水量が多い、粒子均一 貝殺片混入 7.30m～8.50m間、粘土質シルト主体 比較的均質である 8.50m～9.70m間、シルト混り細砂～シルト質細砂主体 雲母片混入 貝殺片多量に混入	
6										
7										
8										
9	-2.11	5.60	9.70							
10	-2.41	0.30	10.00		シルト	暗灰			Tc層 全体的に均質である 含水中位で軟質	6/24
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

ボーリングNo.　9016

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	K33－6	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月24日～20年6月24日	東経	
調査業者名	いでお株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.785m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 ECO1-VIIC	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗茶褐			全体的に砂主体 φ2mm～20mm程度の亜円礫・円礫混入 最大径φ100mm ガラ混入 粒子不均一 含水小～中程度	6/24 0.60m													
2																							
3	3.93	2.93	2.93		コンクリート	灰			旧施設 コンクリートガラ														
4					砂とシルトの互層	暗灰			3.00m～4.00m間、砂主体 粒子不均一、上部礫混入 少量の貝殻片混入 4.00m～5.00m間、シルト質細砂主体 粒子均一 シルトを互層状に挟む 含水中位 6.00m～6.50m間、細砂主体 粒子均一 貝殻片多量に混入 6.50m～シルト質細砂主体 貝殻片多量に混入 シルトを互層状に挟む 含水少位														
5																							
6																							
7																							
8	-1.27	5.06	8.05		シルト	暗灰			To層 全体的に均質である 含水少位 少量の貝殻片混入														
9	-2.21	0.94	8.99																				6/24
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

事業・工事名

ボーリングNo. 9017

シートNo.

ボーリング名	K34－5	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月27日～20年6月27日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]
						ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.673m	角度	上 180° 90° 0° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	9.50m	使用機種		試錐機	EC01-VHC	ハンマー落下用具	
				エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	暗茶～暗灰			細泥り粘土主体 全体的に φ2～30mm程度の亜円礫・円礫混入 所々にレンガ片、コンクリート片混入 含水少～中程度 不規則に砂を混入	5/27 2.77 m
2	4.87	2.60	2.60							
3	3.37	0.50	3.40		コンクリート	灰			旧地盤 コンクリート、コンクリートガラ、砂主体	
4					砂とシルトの互層	暗灰			3.40m～4.30m間、超砂主体 含水多い、貝殻片混入 4.30m～4.50m間、シルト主体 粘性若干強い、含水中位 4.50m～5.30m間、超砂主体 不規則にシルトを挟む 5.30m～6.00m間、シルト主体 6.00m～6.60m間、シルト質細砂主体 含水非常に多い、試料と伴に地下水が採取され、低平化している 腐植片、貝殻片混入 6.60m～7.00m間、シルト主体 概ね棒状コアとなる、粘性強い 7.00m～9.10m間、シルト質細砂～砂質シルト主体 下部に従い概ね均質となる	
9	-2.43	5.70	9.10							
	-2.83	0.40	9.50		粘土質シルト	暗灰			Tc層 全体的に均質である 含水中程度 粘性強い 軟質である	
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 －○－ 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進 月日
				6/27

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

ボーリングNo.　9018

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	K35－3	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月26日～20年6月26日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話 (03-4544-7690)	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.708m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	8.00m	使用機種	試錐機	ECO1-VIIC	ハンマー落下用具		
			エンジン		ポンプ		

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗茶～暗灰			明褐りシルト質砂主体 全体的に5～20mm程度の亜円礫～円礫混入 所々にレンガ片、コンクリート片混入 含水少～中程度 不規則にシルト分の混入が多い	6/26 2.50m													
2																							
	3.31	3.80	7.30																				
3					砂とシルトの互層	褐灰～暗灰			旧地盤 2.80m～3.40m間、貝殻片を多量に混入する砂主体 色調褐灰色を呈す 3.40m～4.70m間、細砂主体 含水非常に多く、コア試料部分的に流動化 試料と伴に地下水が採取され、低平化している 下部に使い細粒分混入、貝殻片混入 4.70m～4.85m間、シルト主体 含水中位、粘性若干強い 4.85m～7.20m間、シルト混り細砂主体 含水非常に多く、コア試料部分的に流動化 試料と伴に地下水が採取され、低平化している 貝殻片、貝殻片混入														
4																							
5																							
6																							
7	-0.49	4.40	7.20																				
8	-1.29	0.80	8.00																				
9					粘土質シルト	暗灰			Yc層 全体的に均質である 含水中程度 粘性強い 軟質である														
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo.　9019

シートNo.

ボーリング名	K36－7	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月26日～20年6月26日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]
						ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.73m	角度	上 150° 下 0° 90° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	8.00m	使用機種	試錐機	ECO1-VIIC	ハンマー落下用具		
			エンジン		ポンプ		

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	暗茶～暗褐灰			礫混りシルト質砂主体 全体的に φ2～20mm程度の亜円礫・円礫混入 所々にレンガ片、コンクリート片混入 含水少～中程度 不規則にシルト分の混入が多い	
2	4.53	2.20	2.20							
	3.73	0.80	3.00		コンクリート	灰			旧地盤 コンクリート、コンクリートガラ主体	6/20 2.79m
3					砂とシルトの互層	褐灰～黒灰～暗灰			3.00m～3.60m間、色調褐灰色の細混り砂主体 含水非常多い、貝殻細片混入 3.60m～4.30m間、シルト混り細砂主体 含水非常に多く、コア試料部分的に流動化 試料と伴に地下水が採取され、低平化している 4.30m～4.90m間、シルト～砂質シルト主体 粘性若干強い、含水中位 概ね棒状コアとなる 4.90m～5.20m間、細砂主体 含水非常に多い、コア試料部分的に流出 5.20m～6.00m間、シルト質細砂主体 6.00m～7.20m間、シルト混り細砂主体 シルトを不規則に混入 含水非常に多い、試料と伴に地下水が採取され、低平化している 貝殻細片を多量に混入	
4										
5										
6										
7	-0.53	4.25	7.25							
8	-1.27	0.75	8.00							6/26
9										
10					粘土質シルト	暗青灰			Vc層 全体的に均質である 含水中程度 粘性強い 軟質である	
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験							原位置試験		試料採取			室内試験（ ）	掘進月日
深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 －○－ 0 10 20 30 40 50 60		深度 m	試験名および結果	深度 m	試料番号	採取方法		

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

ボーリングNo.　9020

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	K39－9	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月26日～20年6月26日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +7.01m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 ECO1-VIIC	ハンマー落下用具	
総掘進長	8.30m								エンジン	ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗茶～暗灰			雨混り砂主体 粒子不均一 全体的にガラ・雨混入 雨は径2～20mm程度の亜円雨・円雨が混入 2.00m付近～色調暗灰色を呈す 含水少ない	6/26 1.00													
2																							
3	3.55	3.55	3.55																				
4					砂とシルトの互層	暗茶灰～暗灰			旧地盤 3.50m～4.00m間、砂主体 粒子不均一、含水少 全体的に雨、ガラ混入 色調暗茶灰色を呈す 4.00m～6.30m間、細砂主体 粒子均一、雲母片混入 全体的に貝殻片混入 含水少～中位 5.90m～6.10m間、貝殻片の混入が多い 含水少ない 6.30m～7.40m間、シルト主体 粘性若干多い、含水少ない 7.40m～7.80m間、細砂主体 粒子均一、含水少ない														
5																							
6																							
7																							
8	-0.75	4.30	7.80																				
	-1.25	0.50	8.30		シルト	暗灰			1c層 全体的に均質である 含水中位で軟質 少量の貝殻片混入														6/26
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

ボーリングNo.　9021

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	K41－1	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月24日～20年6月24日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.927m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	10.00m	使用機種	試錐機	ECO1-VIIC	ハンマー落下用具		
			エンジン		ポンプ		

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	茶褐			砂混りローム質土主体 全体的にガラ・φ2～20mm程度の 丸円礫が混入 砂分混入 含水小～中程度	6/24 2.60 m													
2																							
3	3.73	3.20	3.20																				
4	2.93	0.80	4.00		砂混り礫	褐灰			粗粒質 砂混り礫主体、細粒分混入 不規則にコンクリートガラ混入														
5					砂とシルトの互層	暗灰～黒灰			粒子不均一 貝殻片混入 4.40m付近より色調黒灰色を呈す 6.00m付近含水が非常多く、コア と共に地下水が採取される 採取コア原形を保てず低平化して いる 非常に緩い砂が主体 下部に従い細粒分の混入が多い														
6																							
7																							
8																							
9	-2.87	5.88	9.88																				
10	-3.87	0.45	10.33		シルト	暗灰			Tc層 全体的に均質である 含水中位で軟質														6/24
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

ボーリングNo. 9022

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	L31－7	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月30日～20年7月1日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話 (03-4544-7690)	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.42m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 TONE-ECO-PROBE 2B	ハンマー落下用具
総掘進長	10.00m								エンジン	ポンプ

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位 m／測定月日
1					埋土	茶灰～暗褐灰			雨降りシルト質細砂主体 含水少ない 全体に0.2mm～20mm程度の亜円礫・円礫混入 含水小～中程度、レンガ片混入 貝殻片混入	7/1 4.03
2	4.42	2.00	2.00							
3					コンクリート	灰			路地盤 コンクリート、コンクリートガラ主体	
4	2.42	2.00	4.00							
5					砂とシルトの互層	暗灰			4.00m～4.40m間、細砂主体 貝殻片混入 全体に含水多く泥動化している 4.40m～7.20m間、シルト主体 含水少～中程度、粘性中位 4.40m～5.70m間、全体に含水が非常に多い 5.70m～6.90m間、細粒分の混入が多くシルト質細砂が主体 7.20m～8.30m間、貝殻混り細砂主体 7.70m付近～貝殻片多く混入 8.30m～9.00m間、シルト質細砂主体 貝殻片混入 含水中程度 粒子均一	
6										
7										
8										
9	-2.58	5.00	9.00		粘土質シルト	暗灰			Vc層 全体的に均質である 含水中位で粘質 所々貝殻片混入	
10	-3.58	1.00	10.00							
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 －○－ 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
				6/30
				7/1

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

事業・工事名

ボーリングNo. 9023

シートNo.

ボーリング名	L33－6	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内	北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成20年6月23日～20年6月23日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690） 主任技師 [redacted]	現場代理人	[redacted] コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.908m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	9.50m	地盤勾配	水平 0° 角度 90°	使用機種	試錐機 ECO1-VIIC / エンジン
				ハンマー落下用具	ポンプ

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗茶灰			礫混り砂主体 粒子不均一 全体的にガラ・礫混入 礫は φ2～20mm程度の亜円礫・円礫が混入 最大径 φ100mm 含水少ない	6.40													
2																							
3	3.93	3.00	3.00		コンクリート	灰			旧埋設 コンクリートガラ主体														
	3.30	0.65	3.65																				
4					砂とシルトの互層	黒灰～暗灰			6.20mまで細砂主体、色調黒灰色を呈す 全体的に若干のガラ・礫が混入 含水中位 下部に硬い粒子不均一 6.20m～シルト質細砂主体 シルトをブロック状に含む 7.00m～7.50m間、シルト主体 8.00m～貝殻片の混入が多い														
5																							
6																							
7																							
8																							
9	-3.10	5.55	9.10																				
	-3.60	0.40	9.50		シルト	暗灰			Tc層 全体的に均質である 含水中位で軟質														6/23
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

ボーリングNo. 9024

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Ｌ３４－６	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月24日～20年6月24日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話 (03-4544-7690)	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.765m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	ECO1-VHC	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	暗茶灰			全体的に砂主体 φ2mm～20mm程度の亜円礫・円礫混入 最大径φ150mm 粒子不均一 含水小～中程度	6/24 0.60等
2	4.17	2.60	2.60							
3	3.67	0.50	3.10		コンクリート	灰			旧地盤 コンクリートガラ	
4					砂とシルトの互層	暗灰			3.10m～6.40m間、シルト混り細砂主体 粒子均一 シルトをブロック状に含む 全体的に貝殻片混入 4.45m～4.70m、5.00m～5.30m間にシルト挟む 6.40m～7.35m間シルト主体 粘性若干強い、含水少～中位程度 7.35m～8.00m間、細砂主体 粒子均一 貝殻片混入 8.00m～8.70m間、シルト質細砂主体 全体的に貝殻片混入 含水少位	
5										
6										
7										
8	-1.93	5.80	8.70							
9	-2.23	0.30	9.00		シルト	暗灰			Vc層 全体的に均質である 含水少位 シーム状に細砂を狭む	6/24
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 −○− 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

事業・工事名

ボーリングNo. 9025

シートNo.

ボーリング名	L38－1	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月27日～20年6月27日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話 (03-4544-7690)	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.746m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 ECO1-VHC	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1 2	3.95	2.80	2.80		埋土	暗茶			撹拌り粘土主体 全体的にガラ・瓦混入 礫は φ2～30mm程度の亜円礫・円礫が混入 最大径φ100mm 含水少ない、粘性弱い	5/27 2.35 雪
3 4 5 6 7 8	-1.45	5.40	8.20		砂とシルトの互層	暗灰			旧地盤 2.80m～3.40m間、砂主体 粒子不均一、含水少ない 等ガラ混入 3.40m～4.00m間、細砂主体 粒子均一、貝殻片混入 全体的に貝殻片混入 含水中位 4.00m～7.20m間、シルト混り細砂主体 粒子均一、含水少ない 貝殻片混入 シルトを薄層状、シーム状に挟む 7.20m～7.90m間、シルト主体 粘性中位、含水中位 7.90m～8.20m間、砂質シルト主体 含水少ない	
9	-2.25	0.80	9.00		シルト	暗灰			Tc層 全体的に均質である 含水中位で軟質	
10 11 12 13 14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 －○－ 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
				6/27

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

ボーリングNo. 9026

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	L40－7	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月26日～20年6月26日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア確定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.751m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	10.00m	使用機種		試錐機	EC01-VIIC	ハンマー落下用具	
				エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 m／測定月日
1					盛土	暗灰			全体的に粘性土主体の盛土より成る 含水量中位 φ2～20mm程度の亜円礫・亜角礫、コンクリートガラ混入する 不規則に砂を混入する	6/26 1.70
2	4.05	2.70	2.70							
3					砂とシルトの互層	暗茶～暗灰			旧地盤 3.0mまで粘性土主体 鉄屑・ガラ混入する 3.00m～5.00m間、砂主体 コンクリートガラ、亜角礫混入 4.00m以降砂質シルト主体 貝殻片混入 5.00m～5.70m間、シルト混り細砂主体 部分的にシルトと砂の細互層状を為す 貝殻片混入 5.70m～6.00m間、シルト主体 均質である 貝殻片混入、含水中位 6.00m～9.20m間、砂質シルト主体 貝殻片を多量に混入 含水中位、粘性弱い	
4										
5										
6										
7										
8										
9	-2.45	6.85	9.20							
10	-3.25	0.80	10.00		シルト	暗灰			Tc層 含水中位　粘性若干強い 均質である 所々に細粒な砂を挟む	
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
				6/26

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

ボーリングNo.　9027

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	L41－3	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内	北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成20年6月27日～20年6月27日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]
		コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.86m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総掘進長	9.00m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	
試錐機	ECO1-VHC	ハンマー落下用具			
エンジン		ポンプ			

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日
1 2 3	3.16	3.70	3.70		盛土	黄灰・暗茶			上部～1.30m間、砂主体 粒子不均一、含水少ない 下部少量のガラ混入 色調黄灰色を呈す 1.30m以深、粘土主体 全体的にガラ・瓦礫入 礫は φ2～30mm程度の亜円礫・円礫が混入 最大径φ150mm 含水少ない、粘性弱い 色調暗茶色を呈す	6/27 9.50m
4 5 6 7 8	-1.84	4.90	8.56		砂とシルトの互層	暗灰			旧地表 3.70m～4.40m間、砂主体 粒子不均一、含水少 全体的にガラ混入 4.40m～5.70m間、細砂主体 粒子均一、貝殻片混入 含水少ない 5.70m～7.70m間、シルト混り細砂主体 粒子均一、含水少～中位 少量の貝殻片混入 シルトを薄層状、シーム状に挟む 7.70m～8.56m間、シルト主体 粘性中位、含水少ない 8.00m～8.30m間、砂を挟む 粒子均一、貝殻片混入 含水少ない	
9	-2.14	0.50	9.06		シルト	暗灰			Yc層 全体的に均質である 含水中位で軟質	
10 11 12 13 14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
				6/27

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo.　9028

シートNo.

ボーリング名	M29－5	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月26日～20年6月26日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.423m	角度	上 180° 90° 0° 下	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	地盤勾配	水平 0° 45° 90°	使用機種	試錐機 TONE-ECO-PROBE 2B	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗褐灰			砂混りシルト質細砂主体 所々に2mm～20mm程度の亜円礫・円礫混入 含水小～中程度、レンガ片混入 1.90m～2.00m間、ローム質土主体 2.00m～2.40m間、粘土混り砂利主体	6/26 0.70m												
2	4.92	2.40	2.40																				
3					コンクリート	灰			旧埋設 コンクリート主体														
4					砂とシルトの互層	暗灰～暗灰			2.50m～5.70m間、細砂主体 貝殻片混入 含水中程度 3.40m～4.00m間、細粒分の混入が多い 4.00m～5.00m間、含水量が非常に多い 5.00m～5.70m間、雲母片の混入が多い 5.70m～7.20m間、粘土質シルト主体 シーム状に砂を挟む 7.20m～8.70m間、シルト質細砂主体 貝殻片混入 含水中程度 粒子均一														
5																							
6																							
7																							
8	-2.28	0.20	8.20																				
9	-2.58	0.30	8.60		粘土質シルト	暗灰			Vc層 全体的に均質である 含水中位で軟質 所々貝殻片混入														6/26
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo.　9029

シートNo.

ボーリング名	M34－4	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月25日～20年6月25日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.783m	角度	上 180° 90° 0° 下	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	地盤勾配	水平 0° 仰角 90°	使用機種	試錐機	ECO1-VIIC	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗青灰～茶灰			雑混り砂主体 粒子不均一 全体的にガラ・雑混入 雑はφ2～20mm程度の亜円礫・円礫が混入 最大径φ150mm 2.70m付近～色調茶灰色を呈す 含水少ない	0.45m													
2																							
3	3.45	3.30	3.30																				
4					砂とシルトの互層	暗灰			旧地盤 3.30m～4.60m間、砂主体 粒子均一、含水少 全体的に細、ガラ混入 4.60m～5.00m間、シルト混り細砂主体 粒子均一 全体的に少量の貝殻片混入 シルトをブロック状に含む 含水中位 5.00m～7.30m間、シルト主体 粘性中位、含水少ない 7.30m～9.00m間、細砂主体 粒子均一、含水少ない 全体的に貝殻片混入															
5																							
6																							
7																							
8	-1.84	5.30	8.60																				
9	-2.24	0.40	9.00		シルト	暗灰			Tc層 全体的に均質である 含水中位で軟質 薄層状に微細な砂を挟む														6/25
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

ボーリングNo. 9030

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	M35－4	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月25日～20年6月25日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.839m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0° 仰 90° 俯
総掘進長	9.00m	使用機種	試錐機	ECO1-VIIC	ハンマー落下用具		
			エンジン		ポンプ		

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	茶			瓦礫り砂主体 粒子不均一 全体的にガラ・混入 瓦は φ2～20mm程度の亜円瓦・円瓦が混入 最大径φ150cm 含水少ない	6/25 3.20m
2						灰				
3	3.39	3.45	3.45							
4					砂とシルトの互層	暗灰			旧地盤 3.45m～4.00m間、細砂主体 粒子均一、含水少 全体的に貝殻片混入 上部若干のシルトを細互層状に挟む 4.00m～7.50m間、シルト主体 粘性中位、含水少ない 4.40m～4.70m間、細砂をサンドイッチ状に挟む 粒子均一、貝殻片混入 含水中位 下部に硬い薄層状、シーム状に細砂を挟む	
5										
6										
7										
8	-1.86	5.25	8.70							
9	-2.16	0.30	9.00		シルト	暗灰			Tc層 全体的に均質である 含水中位で軟質 薄層状に粗粒な砂を挟む	6/25
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9031

シートNo.

ボーリング名	M38－1	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月26日～20年6月26日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話 (03-4544-7690)	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.677m	角度	上 180° 90° 0° 下	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 仰角 90°	使用機種	試錐機	ECO1-VIC	ハンマー落下用具	
総掘進長	7.50m								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗オリーブ～茶灰			雑混り砂主体 粒子不均一 全体的にガラ・礫混入 礫は6～20mm程度の亜円礫・円礫が混入 2.50m付近～色調茶灰色を呈す 含水少ない	6/26 2.40													
2																							
3	3.56	3.10	3.10																				
4					砂とシルトの互層	黒灰～暗灰			旧地盤 3.10m～4.20m間、砂主体 粒子不均一、含水少ない 全体的に礫、ガラ混入 色調黒灰色を呈す 4.20m～5.00m間、細砂主体 粒子均一、雲母片混入 含水中位 5.00m～5.50m間、シルト主体 粘性中位、含水少ない 5.50m～6.80m間、細砂主体 粒子均一、含水少ない 全体的に貝殻片混入 下部に強いシルト分多く含む														
5																							
6																							
7	-0.12	3.70	6.80																				
8	-0.83	0.70	7.50		シルト	暗灰			Vc層 全体的に均質である 含水中位で軟質 薄層状に微細な砂を挟む														
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9032

シートNo.

ボーリング名	M39－4	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月23日～20年6月24日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.799m	角度	上 180° 90° 0° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 180° 南	地盤勾配	水平 0° 仰角 90°
総掘進長	9.00m	使用機種	試錐機	ECO1-VHC	ハンマー落下用具		
			エンジン		ポンプ		

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	灰			全体的に砂質土主体の盛土より成る 含水量中位 上部草根混入する コンクリートガラが非常に多く混入する 全体的に硬く締まっている	8/24 1.10m
2	-4.20	2.60	2.60							
3					コンクリート	灰			旧地盤 コンクリートベース・コンクリートガラ主体 鉄筋混入	
4	-5.40	1.20	4.40							
					砂利	暗灰				
5					砂とシルトの互層	暗灰			4.50m～4.80m間、シルト主体 含水中位、粘性中位、腐植物混入 4.80m～5.70m間、細砂主体 含水中位、粒子均一、貝殻片混入 5.70m～6.00m間、シルト主体 含水中位、粘性中位、腐食物混入 6.00m～7.00m間、細砂主体 含水中位、粒子均一、 6.50m以深、貝殻片の混入が非常に多い 7.00m～7.60m間、シルト主体 含水中位、粘性中位 腐食物・貝殻片混入 非常に軟弱である 7.60m～8.70m間、シルト質細砂主体 含水中位、腐食物・貝殻片混入	
6										
7										
8	-7.35	1.95	6.35							
9	-8.20	0.85	7.20							6/24
10					シルト	暗灰			Vc層 含水中位　粘性中位 均質である 若干の酸化物混入する	
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 －○－ 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

ボーリングNo.　9033

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	M40－5	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月30日～20年6月30日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.707m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	9.00m	使用機種	試錐機	EC01-VIC	ハンマー落下用具		
			エンジン		ポンプ		

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	茶褐～暗褐			全体的に粘土主体 含水中位、粘性中位 φ2～20mm程度の亜角礫、コンクリートガラ、砂石混入 不規則に砂を混入する 木片混入	1/30 1.90m
2	4.26	2.45	2.45							
3					砂とシルトの互層	暗灰			旧地盤 2.45m～5.60m間、シルト質細砂主体 木片、砂石、亜角礫混入 含水非常に多い、全体的に緩い 5.60m～8.60m間、砂質シルト主体 貝殻片、腐植物混入 含水中位、粘性中位 不規則に砂を挟む	
4										
5										
6										
7										
8	-1.79	8.05	8.50							
9	-2.29	0.50	9.00		シルト	暗灰			Yc層 含水中位　粘性若干強い 均質である 所々に微細な砂を挟む	6/30
10										
11										
12										
13										
14										

| 標準貫入試験 | | | | | | | | | |

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

事業・工事名

ボーリングNo. 9034

シートNo.

ボーリング名	N27－8	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月27日～20年6月28日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +7.744m	角度	上 90°　下 0°	方向	北 0°　東 90°　南 180°　西 270°	地盤勾配	水平 0°　鉛直 90°	使用機種	試錐機	TONE-ECO-PROBE 2B	ハンマー落下用具	
総掘進長	11.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	暗茶～褐灰			上部～3.00m間、ローム質土主体 不規則に砂分混入 3.00m～4.60m間、シルト質細砂主体 含水少ない 3.95m～4.00m間コンクリート片主体	6/27 3.70m
2										
3										
4	3.74	4.05	4.60							
5					砂とシルトの互層	暗灰			旧地盤 4.60m～6.00m間、色調暗緑灰色のシルト質細砂主体 所々に2mm～20mm程度の亜円礫・円礫混入 貝殻片混入 6.00m～6.60m間、貝殻混り細砂主体 含水非常に多い 6.60m～6.90m間、粘土質シルト主体 粘性中位、含水中位 6.90m～8.00m間、細砂主体 粒子均一 8.00m～9.00m間、シルトと砂の互層状 9.00m～9.50m間、シルト混り細砂主体 含水非常に多い 9.50m～10.70m間、シルト質細砂主体 全体的に緩い	
6										6/27
7										
8										
9										
10	-2.96	6.70	10.70							
11	-3.26	0.30	11.00		粘土質シルト	暗灰			Ic層 全体的に均質である 含水中位で軟質 若干貝殻片混入	6/29
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo.　9035

シートNo.

ボーリング名	N30－5	調査位置	東京都江東区豊洲５丁目地内	北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成20年6月27日～20年6月27日	東経	
調査業者名	いでゐ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]
		コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.61m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総掘進長	10.00m	地盤勾配	水平 0° 勾配 90°	使用機種	
試錐機	TONE-ECO-PROBE 2B	ハンマー落下用具			
エンジン		ポンプ			

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1 2 3	2.81	3.80	3.80		盛土	暗褐灰～暗褐			礫混りシルト質砂主体 全体的にφ2～30mm程度の亜円礫・円礫混入 1.70m～1.90m間、コンクリートガラ多く混入 含水小～中程度、レンガ片混入 粘性少ない 3.60m～3.80m間、ガラ・礫混入する	6/27 2.70m
4 5 6 7 8	-2.89	4.59	8.39		砂とシルトの互層	暗灰			旧地盤 3.80m～4.30m間、細砂主体 貝殻片多量に混入、粒子均一 含水少～中程度 4.30m～7.20m間、シルト質細砂主体 5.00m～6.00m、7.00m～7.20m間、含水非常多い コアと共に地下水が採取されるコア形状を保てず低平化している 部分的に細粒分の混入が多い 7.20m～8.00m間、シルト主体 比較的均質 8.00m～8.70m間、シルト質細砂主体 貝殻片多量に混入 含水中程度	
9 10	-3.39	1.39	10.00		シルト	暗灰			Vc層 全体的に均質である 含水中位で軟質 若干貝殻片混入	

標尺 m	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														6/27
11														
12														
13														
14														

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

事業・工事名

ボーリングNo. 9036

シートNo.

ボーリング名	N32－5	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月28日～20年6月28日	東経	
調査業者名	いでお株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.613m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	10.00m	使用機種	試錐機	TONE-ECO-PROBE 2B	ハンマー落下用具		
			エンジン		ポンプ		

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	暗茶			礫混りシルト質細砂主体 含水少ない 粗位分の混入が多い 全体的に密な地盤である 所々に φ2～20mm程度の亜円礫が混入 2.90m～3.00m間、アスファルトガラ混入	5/28 2.70 青
2										
3	3.61	3.00	3.00							
4					砂とシルトの互層	暗灰～暗灰			旧埋土 3.00m～4.30m間、礫混り砂主体 所々に φ2mm～20mm程度の亜円礫・円礫混入 4.30m～5.00m間、色調褐灰色の細砂主体 貝殻片混入、含水少ない 5.00m～5.70m間、砂主体 粒子不均一、貝殻片混入 5.70m～6.00m間、砂混りシルト主体 粒子均一、含水中位 6.00m～6.90m間、シルト質細砂 全体的に細粒分を含む 6.90m～7.50m間、シルト主体 比較的均質 7.50m～8.05m間、細砂主体 全体的に硬い 8.05m～8.80m間、シルト質細砂主体 含水中位、貝殻片混入 シルトがブロック状に含む	
5										
6										
7										
8										
9	-2.19	5.80	8.80		粘土質シルト	暗灰			VC層 全体的に均質である 含水中位で軟質 若干貝殻片混入	
10	-3.39	1.20	10.00							6/29
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 採度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9037

シートNo.

ボーリング名	N36－4	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内	北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成20年6月25日～20年6月25日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690） 主任技師 [redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.547m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	8.00m	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	
試錐機	ECO1-VHC	ハンマー落下用具			
エンジン		ポンプ			

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	暗茶			粘性り粘土主体 全体的に φ2～20mm程度の亜円礫・円礫混入 所々にレンガ片混入 含水少～中程度	1/26 1.20
2	4.05	2.50	2.50							
3					砂とシルトの互層	暗灰			旧地盤 2.50m～4.20m間、砂主体 含水中位 3.00mまで所々に粘土を含む 3.00m～3.15m間、ガラ多量に混入 3.80m付近、φ50～70mm程度の亜角礫混入 4.20m～5.60m間、細砂主体 4.50m付近まで貝殻片混入 5.60m～6.30m間、シルト主体 所々ブロック状に細砂を挟む 6.30m～6.80m間、細砂主体 雲母片、貝殻片混入 6.80m～7.45m間、砂混りシルト主体 粘性、含水中位 所々に砂を挟む	
4										
5										
6										
7	-0.90	4.55	7.45							
8	-1.45	0.55	8.00		シルト	暗灰			Yc層 全体的に均質である 含水中程度 軟質である	
9										
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm組の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 －○－ 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
				6/26

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9038

シートNo.

ボーリング名	N37－4	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月25日～20年6月26日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.564m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 ECO1-VIIC	ハンマー落下用具	
総掘進長	8.00m								エンジン	ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	茶褐			瓦礫混り粘土主体 全体的にガラ・瓦礫混入 瓦礫は62～20mm程度の亜円瓦礫・円礫が混入 レンガ片等混入 含水少～中位 粘性弱い 砂を不規則に混入	6/25 0.70												
2																							
3	3.86	2.80	2.80		コンクリート	灰			旧地盤 コンクリート、コンクリートガラ主体														6/26
	2.86	0.50	3.70																				
4					砂とシルトの互層	暗灰			上部4.00mまで玉石混り粘土主体 4.00m～5.40m間、細砂主体 含水少～中位 粒子均一、少量の雲母片、貝殻片混入 5.40m～7.50m間、シルト質細砂主体 全体的に軟い、貝殻片混入 含水中位 所々にシルトを挟む														
5																							
6																							
7	-0.94	3.80	7.50																				
8	-1.44	0.50	8.00		シルト	暗灰			Yc層 全体的に均質である 含水少なく軟質 粘性比較的強い														6/26
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

ボーリングNo.　9039

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	N40－1	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月27日～20年6月28日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.761m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 EC01-VIIC	ハンマー落下用具
総掘進長	10.00m								エンジン	ポンプ

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗灰			全体的に粘土主体 含水中位、粘性中位 φ2～20mm程度の亜角礫、コンクリートガラ、砕石混入 不規則に砂を混入する	6/27 1.90												
2																							
3	-3.89	3.10	3.10																				
4	-2.49	1.20	4.30		コンクリート	灰			旧地盤 コンクリート、コンクリートガラ主体														
5					砂とシルトの互層	暗灰			4.30m～5.30m間、シルト質細砂主体 コンクリートガラ、亜角礫混入 含水多い 5.30m～6.30m間、シルト質細砂主体 貝殻片、腐植物混入 含水量中位 6.30m～7.90m間、砂質シルト主体 貝殻片、腐植物混入 均質である 7.90m～9.60m間、シルト質細砂主体 貝殻片混入、含水中位														6/27
6																							
7																							
8																							
9	-8.89	5.30	9.60																				
10	-9.24	0.40	10.00		シルト	暗灰			Yc層 含水中位、粘性若干強い 均質である 所々に微細な砂を挟む														6/28
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9040

シートNo.

ボーリング名	N41－9	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月28日～20年6月30日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.74m	角度	上 140° 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 的 90° 鉛直	使用機種	試錐機 ECO1-VIC	ハンマー落下用具	
総掘進長	8.50m								エンジン	ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 －○－ 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度m	試験名および結果	試料採取 深度m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗茶			上部～0.50mまで砂主体 粒子不均一 含水少ない 0.50m～3.00m間、褐灰り粘土 φ5mm～10mm程度の亜円礫混入 2.50m付近～ガラ多量に混入														
2																							
3	3.74	3.80	3.80																				
4	2.64	1.10	4.10		コンクリート	灰			旧地盤 コンクリート、コンクリートガラ	6/30 4.10													6/28
5					砂とシルトの互層	暗灰			4.10m～4.90m間、砂主体 粒子不均一、含水少ない 少量のガラ混在 4.90m～5.40m間、細砂主体 粒子均一、含水少ない 全体に少量の貝殻片混入 5.40m～6.00m間、シルト混り細砂主体 含水少ない、粒子均一 シルトをブロック状に含む 6.00m～6.60m間、細砂主体 粒子均一、含水少ない 貝殻片混入 6.00m～8.00m間、砂質シルト主体 粘性弱い、含水少ない 細砂を薄層状に挟む 少量の貝殻片混入														
6																							
7																							
8	-1.26 -1.76	3.90 0.50	8.00 8.50																				6/30
9					シルト	暗灰			Vc層 全体的に均質である 含水少ない 粘性中位														
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9041

シートNo.

ボーリング名	０３２－３	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年7月1日～20年7月2日	東経	
調査業者名	いでゐ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.429m	角度	上 90°　下 0°　30°　0°	方向	北 0°　270° 西　90° 東　180° 南	地盤勾配	水平 0°　鉛直 90°
総掘進長	10.00m	使用機種		試錐機	TONE-ECO-PROBE 6A	ハンマー落下用具	
				エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	褐茶			砂主体 含水中位 粘性中位 全体に小10mm程度の瓦礫入 2.30m付近レンガ片混入	7/1 2.25 ㊏
2	4.13	2.30	2.30							
3	2.53	1.50	3.80		コンクリート	灰			旧地盤 コンクリート、コンクリートガラ主体	
4					砂とシルトの互層	暗灰			3.90m～5.00m間、細砂主体 粒子均一、含水中位 貝殻片混入 5.00m～7.10m間、砂混りシルト主体 含水中位、粘性中位 全体に軟質 7.10m～7.80m間、細砂主体 不規則にシルト層を挟む 貝殻片混入 7.80m～9.50m間、砂質シルト主体 含水中位、粘性中位 少量の貝殻片混入 8.90m付近～若干粗砂分の混入が多い	
5										
6										
7										
8										
9	-3.07	3.50	9.50							
10	-3.57	0.50	10.00		シルト	暗灰			Tc層 含水中位　粘性中位 軟質である	
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験						原位置試験		試料採取			室内試験（ ）	掘進月日
深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	深度 m	試験名および結果	深度 m	試料番号	採取方法		
												7/1
												7/2

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

ボーリングNo.　9042

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	O33－7	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月24日～20年6月24日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.331m	角度	上 90°　下 0°　0°	方向	北 0°　東 90°　南 180°　西 270°	地盤勾配	水平 0°　勾配 90°	使用機種	
総掘進長	9.50m					試錐機	ECO1-VHC	ハンマー落下用具	
						エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	褐灰～暗茶			上位0.90m付近まで礫・ガラ混り粘土主体 0.90m～1.90mまでコンクリートガラ主体 1.90m～2.50mまで礫・ガラ混り粘土主体 全体的にϕ2～20mm程度の亜円礫・円礫混入 含水小～中程度														
2	-2.83	2.50	2.50																				
3	-3.33	0.50	3.00		コンクリート	灰			粗密度 コンクリート主体	1/24 3.00													
4					砂とシルトの互層	暗灰			3.00m～6.20mまでシルト混り細砂主体 貝殻片、雲母片混入 4.80m～5.00m間シルトを挟む 5.20m～7.10m間シルト主体 均質で棒状コアとなる 粘性中位、含水中位 7.10m～8.90m間、シルト質細砂主体 含水中位 雲母片、貝殻片混入														
5																							
6																							
7																							
8																							
9	-8.67	5.50	8.50		シルト	暗灰			Tc層 全体的に均質である 含水中位で軟質														6/24
10	-9.17	0.50	9.50																				
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

ボーリングNo.　9043

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	O36－2	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内	北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成20年6月26日～20年6月26日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]
				コア鑑定者	[redacted]
				ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.886m	角度	上 90°　下 0°　0°	方向	北 0°　西 270°　東 90°　南 180°
総掘進長	8.00m	地盤勾配	水平 0°　俯角 90°	使用機種	
試錐機	ECO1-VHC	ハンマー落下用具			
エンジン		ポンプ			

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	茶褐			雑混り粘土主体 全体的にガラ・礫混入 礫は φ2～20mm程度の亜円礫・円礫が混入 含水少～中位 粘性弱い 砂を不規則に混入	6/20 2.00
2	4.34	2.55	2.55							
3					砂とシルトの互層	暗灰			旧地盤 2.55m～4.30m間、細砂主体 礫混入 含水少～中位 4.30m～5.70m間、シルト質細砂主体 粒子均一、非常に緩い 全体的に貝殻片混入 含水中位 5.70m～7.60m間、砂質シルト主体 含水中位 所々に砂を薄層状、シーム状に挟む	
4										
5										
6										
7	-0.13	5.05	7.00							
8	-1.13	0.40	8.00		シルト	暗灰			Tc層 全体的に均質である 含水少なく軟質 粘性比較的強い	6/20
9										
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進 月日

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

ボーリングNo.　9044

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	O37－3	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月23日～20年6月23日	東経	
調査業者名	いでゐ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.566m	角度	上 180° 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 仰角 90°
総掘進長	7.00m	使用機種		試錐機	ECO1-VIIC	ハンマー落下用具	
				エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗茶褐			粘性土主体 全体的にガラ・φ2～20mm程度の亜円礫が混入 2.50m～3.65m、コンクリートガラ点在 含水中程度	6/23 1.46													
2																							
3	2.87	3.70	3.70																				
4					砂とシルトの互層	暗灰			旧地盤 全体的に細砂主体 粒子均一、少量の雲母片、貝殻片混入 所々砂とシルトの互層状 含水中程度															
5																							
6	0.07	2.80	6.50																				
7	-0.43	0.50	7.00		シルト	暗灰			Vc層 含水中程度で均質である 下部に硬い粘性に富んでいる														月 日
8																							
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

ボーリングNo.　9045

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	O38－8	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月25日～20年6月25日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.673m	角度	上 180° 90° 0° 下	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 ECO1-VIIC	ハンマー落下用具
総掘進長	9.00m								エンジン	ポンプ

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	黄褐			廃棄物混り粘土主体 全体的にガラ・礫混入 礫径5～20mm程度の亜円礫・円礫が混入 木片混入 含水少～中位 粘性弱い 砂を不規則に混入	
2										
3	3.43	2.26	3.20							
4					砂とシルトの互層	暗灰			旧地盤 3.20m～5.15m間、シルト質粘土主体 含水少～中位 5.15m～6.00m間、シルト混り細砂主体 粒子均一 全体的に貝殻片混入 含水中位 6.00m～8.15m間、砂質シルト主体 含水中位 所々に砂を薄層状、シーム状に挟む	6/25 3.30m
5										
6										
7										
8	-1.84	5.35	6.53							
9	-2.33	0.45	9.00		シルト	暗灰			Vc層 全体的に均質である 含水中位で軟質 粘性比較的強い	
10										
11										
12										
13										
14										

| 標準貫入試験 | | | | | | | | | |

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

ボーリングNo.　9046

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	O40－3	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内	北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成20年6月23日～20年6月23日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]
				コア鑑定者	[redacted]
				ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.83m	角度	上 100° 下 0° 90° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 180° 南
総掘進長	8.00m	地盤勾配	水平 0° 角度 90°	使用機種	
試錐機	TONE-ECO-PROBE EP-26	ハンマー落下用具			
エンジン		ポンプ			

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日
1					埋土	暗茶			粘性土主体 含水中位 粘性中位 雑混入する 2.40m付近より、暗灰色の砂が混じる	6/23 1.02 m
2										
3	3.93	2.90	2.90							
4	2.83	1.10	4.00		コンクリート				コンクリート、ガラ、砕石主体	
5					砂とシルトの互層	暗茶～暗褐～暗灰			旧地盤 細砂主体 含水中位 微粒分の混入が多い 貝殻片混入する 所々にシルトをシーム状、サンドイッチ状に混入する 5.50m～7.00m間、シルト主体 不均質である 含水中位 粘性中位 貝殻片と少量の礫混入する 6.00～6.10m間、細砂を挟む 6.50m付近より、部分的に固結している 7.00m～7.50m間、シルト混り砂主体 含水多い 貝殻片混入する シルトを部分的に混入する	
6										
7	-0.50	3.50	7.50							
8	-1.15	0.50	8.00							6/23
9					シルト	暗灰			Tc層 不規則に微細な砂を混入する 含水中位　粘性中位 軟質である 貝殻片混入する	
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 －○－ 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法

室内試験（ ）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

事業・工事名

ボーリングNo. 9047

シートNo.

ボーリング名	O41－6	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月23日～20年6月23日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.773m	角度	180° 上 90° 下 0° 0	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 陰画 90°
総掘進長	8.00m	使用機種	試錐機	TONE-ECO-PROBE 5A	ハンマー落下用具		
			エンジン		ポンプ		

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	黒灰～暗青			粘性土主体 含水中位 粘性中位 瓦礫・ガラ混入する	5/23 1.29													
2																							
3	3.77	3.00	3.00																				
	2.82	0.95	3.95		コンクリート	灰			旧地盤 コンクリート・コンクリートガラ主体 粘性混入														
4					砂とシルトの互層	灰			3.85m～4.45m間、薄混り砂主体 φ2～20mm程度の亜円礫・円礫混入 含水中位 4.45m～5.25m間、細砂主体 含水中位 粒子揃かく均一である 若干のシルトを混入する 5.25m～7.50m間、シルト混り砂主体 含水多い 粒子不均一 貝殻片混入する シルト片を部分的に混入する														
5																							
6																							
7	-0.73	3.85	7.50																				
8	-1.23	0.50	8.00		シルト	暗灰			Yc層 含水中位 粘性中位 軟質である														5/23
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9048

シートNo.

ボーリング名	P27-3	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年7月1日～20年7月1日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +4.199m	角度	上 180° 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	8.00m	使用機種		試錐機	ECO1-VIIC	ハンマー落下用具	
				エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	暗褐～茶褐			上部～0.30m間、粘土主体 含水中位、粘性中位 φ5～30mm程度の亜円礫混入 所々にレンガ片、ガラ混入 0.30m～2.30m間、細砂主体 含水中位、粒子不均一	7/1 2.14 m
2	-1.90	2.30	2.30							
3					コンクリート	灰			コンクリート、コンクリートガラ	
4					砂とシルトの互層	暗灰			旧地盤 2.40m～4.50m間、細砂主体 含水中位、粒子不均一 微量片混入、貝殻片混入 4.50m～5.80m間、シルト質細砂主体 含水中～多い、雲母片混入 粒子均一、寄干貝殻片混入 5.80m～6.60m間、砂質シルト主体 含水中位、粘性中位	
5										
6	-2.40	4.20	6.60							
7					粘土質シルト	暗灰			Yc層 全体的に均質である 含水中程度 粘性強い 軟質である	
8	-3.80	1.40	8.00							7/1
9										
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

事業・工事名

ボーリングNo. 9049

シートNo.

ボーリング名	P29－4	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月30日～20年7月1日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +4.349m	角度	上 100° 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 ECO1-VIC / ハンマー落下用具 / エンジン / ポンプ

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 m／測定月日
1	3.35	1.00	1.00		盛土	茶褐			全体に砂混り粘土主体 含水中位、粘性中位 φ5～30mm程度の亜円礫混入 所々にレンガ片、ガラ混入 0.40m～0.00m間、砂分の混入が多い	7/1 1.63m
2	2.35	0.70	1.70		コンクリート	灰			旧地盤 コンクリート、コンクリートガラ	
3										
4					砂とシルトの互層	暗灰			1.70m～5.90m間、細砂主体 含水中位～多い 粒子不均一、雲母片混入 貝殻片混入 5.90m～7.20m間、砂質シルト主体 含水中位、粘性中位 不規則に砂を挟む	
5										
6										
7	-3.85	5.70	7.40							
8	-3.85	0.60	8.00		シルト	暗灰			Tc層 全体的に均質である 含水中程度 粘性強い 軟質である	
9										
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験

深度 m	試験名および結果

試料採取

深度 m	試料番号	採取方法

室内試験（　）

掘進月日：6/30、7/1

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

事業・工事名

ボーリングNo. 9050

シートNo.

ボーリング名	P34－3	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年7月3日～20年7月3日	東経	
調査業者名	いでゐ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.401m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	10.00m	使用機械	試錐機	ECO1-VIIC	ハンマー落下用具		
			エンジン		ポンプ		

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 m／測定月日
1					盛土	暗茶～暗灰			全体に砂混り粘土主体 含水量中位 1.30m以深、川砂主体 含水非常に多く、緩い	7/3 1.90m
2										
3	3.20	3.20	3.20							
4					埋土・粘土質砂	黄灰			旧地盤 全体に粘土質砂主体 含水非常に多い 全体に緩い φ2mm～5mm程度の植物が混入する	
5										
6										
7										
8	-1.60	4.80	8.00							
9	-3.30	1.70	9.70		砂とシルトの互層	暗茶～暗灰			8.00m～9.00m間、シルト主体 不規則に砂と層を混入する 含水中位 9.00m～9.70m間、シルト質細砂主体 全体に細粒分が混入 貝殻片混入	
10	-3.60	0.30	10.00		シルト	暗灰			Tc層 含水中位　粘性中位 均質である 所々に貝殻片混入	7/3
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo.　9051

シートNo.

ボーリング名	P35－6	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内					北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月27日～20年6月27日			東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.524m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	
総掘進長	9.00m					試錐機	ECO1-VHC	ハンマー落下用具	
						エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	褐灰			礫混り粘土主体 全体的にガラ・礫混入 礫は φ2～20mm程度の亜円礫・円礫が混入 レンガ片等混入 含水少ない 粘性弱い 砂を不規則に混入	
2	4.42	2.10	2.10							
3					砂とシルトの互層	褐灰～暗灰			旧地盤 2.10m～5.60m間、粘土混り砂主体 含水少～中位、若干の貝殻片混入 5.60m～8.00m間、シルト混り細砂主体 含水中位、貝殻片混入 所々細粒分の混入が多い 含水中位、少量の銅板片 8.00m～8.50m間、砂混りシルト主体 全体的に硬い、貝殻片混入 含水中位	6/27 3.20 春
4										
5										
6										
7										
8	-1.98	6.40	8.50							
9	-2.48	0.50	9.00		シルト	暗灰			Vc層 全体的に均質である 含水少なく軟質 粘性比較的強い	
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 −○− 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
				6/27

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

工事・工事名

ボーリングNo. 9062

シートNo.

ボーリング名	P37－1	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月23日～20年6月24日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.668m	角度 上 90° 下 0°	方向 北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	ECO1-VIIC	ハンマー落下用具	
総掘進長	8.00m						エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 m／測定月日
1					盛土	茶褐			粘性土主体 全体的にガラ・φ2～20mm程度の亜円礫が混入 2.70m～3.00m、コンクリートガラの混入が多い 含水小～中程度	6/23 2.60m
2										
3	3.25	3.40	3.40							
4					砂とシルトの互層	暗灰			旧池盤 3.40m～5.35m間、全体的にシルト質砂主体 φ2～20mm程度の亜円礫混入 部分的に粘土混入 含水中程度 5.35m～7.40m間、シルト混り細砂主体 粒子均一、少量の貝殻片、貝殻片混入 シルトを薄層並びにシーム状に挟む 含水中程度	
5										
6										
7	-0.75	4.00	7.40							
8	-1.33	0.60	8.00		シルト	暗灰			Tc層 含水中位で均質である 粘性強い	6/24
9										
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法

室内試験（ ）	掘進月日
	6/23
	6/24

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9053

シートNo.

ボーリング名	P38－1	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月24日～20年6月24日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話 (03-4544-7690)	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.65m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 90° 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	
総掘進長	7.50m					試錐機	ECO1-VIC	ハンマー落下用具	
						エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1					埋土	茶褐			粘性土主体 全体的にガラ・φ2～20mm程度の礫混入が混入 2.70m～2.85m、コンクリートガラ混入 含水小～中程度	6/24 2.60m
2										
3	3.25	3.40	3.40							
4					砂とシルトの互層	暗灰			旧地盤 3.40m～4.15m間改良土主体 4.15m～5.40m、細砂主体 貝殻片混入 5.40m～7.05m、砂質シルト主体で所々細砂を薄層状に挟む 粒子不均一、少量の雲母片混入 含水中程度	
5										
6										
7	-0.40	3.85	7.05							
	-0.85	0.45	7.50		シルト	暗灰			Yd層 含水中位で均質である 粘性に富んでいる	
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法

室内試験（ ）	掘進月日
	6/24

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

事業・工事名

ボーリングNo.　9054

シートNo.

ボーリング名	P39－8	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月30日～20年7月1日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.407m	角度	上 180° 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	ECO1-VHC	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗茶			砂主体 粒子不均一 含水少ない 全体に礫、ガラ混入	6.40													
2	4.11	2.29	2.29																				
3					埋土・粘土質砂	黄灰			旧地盤 全体に粘土質砂主体 粒子不均一、含水少ない 6～20mm程度の亜円礫、亜角礫混入														
4																							
5																							
6																							
7	-0.89	5.00	7.30																				6/30
8	-2.24	1.35	8.65		砂とシルトの互層	暗灰			全体に細砂主体 粒子均一、含水中位 全体に貝殻片混入 8.30m～8.65m間、シルト質細砂主体 含水中位、粒子均一 シルトをブロック状に含む 全体に少量の貝殻片混入														7/1
9	-2.59	0.35	9.00																				
10					シルト	暗灰			Tc層 全体的に均質である 含水少位 粘性中位														
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9055

シートNo.

ボーリング名	P40－7	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月24日～20年6月25日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話 (03-4544-7690)	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.628m	角度	上 180° 90° 0° 下 0° 90°	方向	北 0° 90°E 180°南 270°西	地盤勾配	水平 0° 仰角 90°	使用機種	試錐機 TONE-ECO-PROBE 5A	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗茶			粘性土主体 含水中位 粘性中位 瓦礫入する 2.80m～2.95m間、瓦礫を多く混入	6/24 0.65 ▽													
2																							
3	3.28	3.25	3.25																				
4					砂とシルトの互層	黒褐～暗灰			旧地盤 4.30mまで、色調黒褐色の粘土主体 含水中位、粘性弱い φ2～20mm程度の亜円礫混入 4.30m～6.00m間、細砂主体 粒子不揃い 4.60m付近～含水量多くなる 貝殻片混入 6.00m～6.15m間、シルト主体 6.15m～6.60m間、細砂主体 6.60m～7.45m間、シルト主体 含水中位、粘性若干強い 7.45m～8.70m間、シルト混り砂主体 部分的に細粒分の混入が多い 貝殻片混入する														6/24
5																							
6																							
7																							
8	-2.87	5.45	8.70																				
9	-2.37	0.50	9.00		シルト	暗灰			Tc層 不規則に微細な砂を混入する 含水中位　粘性中位 軟質である 若干貝殻片混入する														6/25
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9056

シートNo.

ボーリング名	P41－6	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内							北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場				調査期間	平成20年6月24日～20年6月24日				東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]		現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]		ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.707m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	TONE-ECO-PROBE 5A	ハンマー落下用具
総掘進長	8.00m								エンジン		ポンプ

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位 m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	黒灰～暗茶			上位0.50m付近まで砂主体 以深粘土が主体の盛土より成る 全体的にφ2～10mm程度の亜円礫・円礫混入 含水小～中程度 粘性中位	6/24 1:05													
2																							
3	3.41	2.91	2.91		コンクリート				コンクリート主体														
4					砂とシルトの互層	茶灰～暗灰			旧地盤 5.40m付近まで細砂主体 含水中程度 粒子不均一 2.90m～3.00m, 4.00m～4.15m, 5.00m～5.05mにコンクリート片が混入 5.70m～6.00m間に鉄板が混入 6.40m付近から不規則にシルトを混入する 貝殻片混入														
5																							
6																							
7	-0.59	4.40	7.00																				
8	-1.29	0.40	8.00		シルト	暗灰			Tc層 全体的に均質である 含水中位で軟質 若干の砂分混入														
9																							
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo.　9057

シートNo.

ボーリング名	Ｑ３０－３	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内	北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場	調査期間	平成20年6月30日～20年6月30日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]
		コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +4.558m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総掘進長	8.00m	地盤勾配	水平 0° 仰角 90°	使用機種	
試錐機	ECO1-VIC	ハンマー落下用具		エンジン	
ポンプ					

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位 m／測定月日
1					盛土	茶褐			全体に砂混り粘土主体 含水中位、粘性中位 φ5～30mm程度の亜円礫混入 所々にレンガ片、ガラ混入 部分的に砂分の混入が多い	6/30 2.20〈
2	2.56	2.00	2.00							
3					砂とシルトの互層	暗灰			旧地盤 2.00m～2.70m間、シルト主体 含水中位、粘性中位 不規則に砂を挟む 2.70m～3.40m間、砂主体 含水多い、粒子不均一 貝殻片、貝殻片混入 3.40m～5.40m間、シルト主体 含水中位、粘性強い 薄層状に砂を挟む 5.40m～7.70m間、砂質シルト主体 含水中位、粘性中位 貝殻片混入	
4										
5										
6										
7	-3.14	5.70	7.70							
8	-3.44	0.30	8.00		粘土質シルト	暗灰			5cm層 全体的に均質である 含水中程度 粘性強い 軟質である	
9										
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm径の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進 月・日
						6/30

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9058

シートNo.

ボーリング名	Q32－2	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月30日～20年6月30日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.545m	角度	180°上 90° 下0° 0°	方向	北0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	試錐機 TONE-ECO-PROBE 5A	ハンマー落下用具	
総掘進長	10.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					盛土	暗茶			砂主体 含水中位 粘性中位 全体にφ10mm程度の礫混入
2	4.15	2.40	2.40						
	3.75	0.40	2.80		コンクリート	灰			旧地盤 コンクリートガラ主体
3									
4					砂とシルトの互層	暗黄～暗灰			6.80mまで、砂主体 粒子不均一 貝殻片混入 含水中位 不規則にシルト層を挟む 6.80m～9.20m間、砂混りシルト主体 含水中位、粘性中位 貝殻片混入 7.20m～8.00m間、砂を多く混入する
5									
6									
7									
8									
9	-2.85	6.40	9.20						
	-3.45	0.80	10.00		シルト	暗灰			Yc層 含水中位　粘性中位 軟質である
10									
11									
12									
13									
14									

孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 －○－ 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
6/30 4.55 ⊽													6/30

試料採取	深度 m	試料番号	採取方法
室内試験（ ）			

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

事業・工事名

ボーリングNo. 9059

シートNo.

ボーリング名	Q36－4	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月30日～20年6月30日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.488m	角度	上 180° 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°
総掘進長	10.00m	使用機種		試錐機	TONE-ECO-PROBE 5A	ハンマー落下用具	
				エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗茶～暗灰			砂主体 含水中位 全体にφ5cm～10cm程度の礫混入														
2	3.69	2.30	2.30																				
3					埋土・粘土質砂	暗灰～黄褐			旧地盤 3.90mまで、色調暗灰色の細砂主体 含水中位、粒径不均一 礫、レンガ片等混入 3.90m～8.00m間、色調黄褐色の粘土質砂主体 含水中位 φ2～20cm程度の亜円礫、亜角礫混入	6/30 1.94													
4																							
5																							
6																							
7																							
8	-1.57	3.70	8.00																				
9	-2.81	1.30	9.30		砂とシルトの互層	暗灰			全体にシルト混り細砂主体 含水中位 礫、貝殻片混入 部分的にシルト片をブロック状に混入														
10	-3.51	0.70	10.00		シルト	暗灰			Yc層 含水中位　粘性中位 軟質である 少量の貝殻片混入														6/30
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

ボーリングNo.　9060

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Q37－8	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月28日～20年6月28日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.568m	角度	上 190° 下 0° 90°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0° 角度 90°	使用機種	
総掘進長	9.00m					試錐機	TONE-ECO-PROBE 6A	ハンマー落下用具	
						エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日
1 2 3	3.00	3.56	3.56		盛土	暗茶			砂主体 含水中位 全体に5～10mm程度の礫混入	
4 5 6 7 8	-1.72	4.72	8.28		砂とシルトの互層	黄褐～暗灰			旧地盤 5.40mまで、色調黄褐色の細砂主体 5.40m～6.30m間、色調暗灰色の細砂主体 粒子不均一 3.55m～3.70m間、炭ガラ混入 5.20m付近から貝殻片混入 6.30m～7.70m間、シルト混り細砂主体 含水非常に多い 貝殻片、少量の礫混入 不規則にシルト片を混入 7.70m～8.30m間、砂混りシルト主体 含水中位、粘性中位 少量の貝殻片混入 砂をブロック状に混入	6/28 4.85m
9	-2.43	0.71	9.00		粘土質シルト	暗灰			Yc層 含水中位　粘性中位 軟質である	
10 11 12 13 14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
						6/28

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9061

ボーリング名	Q38－9	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内					シートNo. 北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月27日～20年6月28日			東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.553m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機械	
総掘進長	9.00m							試錐機	TONE-ECO-PROBE 5A
								エンジン	
								ハンマー落下用具	
								ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 －○－ 0 10 20 30 40 60 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗茶			砂主体 含水中位 全体に5～10mm程度の礫混入														
2																							
3	3.45	3.10	3.10																				
4					砂とシルトの互層	茶灰～暗灰			旧地盤 6.50mまで、色調茶灰～暗灰色の細砂主体 含水中位、粒子不均一 礫混入 6.00m付近φ10mm鉄筋混入 6.50m～6.80m間、コンクリート混入 5.80m～7.80m間、色調暗灰色の細砂主体 含水中～多い 少量の貝殻片混入 所々シルト片を含む 7.80m～8.50m間、砂混りシルト主体 含水中位、粘性中位 砂をポケット状に混入	6/27 3.89													6/27
5																							
6																							
7																							
8	-1.95	5.40	8.50																				
9	-2.45	0.50	9.00		粘土質シルト	暗灰			Vc層 含水中位　粘性中位 軟質である														6/28
10																							
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

事業・工事名

ボーリングNo.　9062

シートNo.

ボーリング名	Q40－2	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内		北緯
発注機関	東京都中央卸売市場		調査期間	平成20年6月25日～20年6月25日	東経
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現・場代理人 [redacted] コア鑑定者 [redacted]	ボーリング責任者 [redacted]
孔口標高	AP +6.547m	角度	上 180°　下 0°　90°	方向	北 0°　東 90°　南 180°　西 270°
総掘進長	9.00m	地盤勾配	水平 0°　勾配 90°	使用機種	試錐機 TONE-ECO-PROBE 5A　ハンマー落下用具 エンジン　ポンプ

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日
1					盛土	暗茶～暗灰～暗茶			表層部～0.50mまで、粘土主体 含水中位、粘性弱い 黒泥入、色調暗茶色を呈す 0.50m～0.85m間、砂石主体 0.85m～3.30m間、細砂主体 含水中位、礫混入 色調2.55mまで暗灰色、以深暗茶色となる	3/25 1.70 ⇩
2										
3	3.25	3.30	3.30							
4					砂とシルトの互層	黒褐～暗灰			旧地盤 3.60mまで、色調黒褐色の粘土主体 含水中位、粘性弱い φ2～20mm程度の亜円礫混入 3.60m～4.25m間、砂主体 粒子不均一 4.25m～5.45m間、細砂主体 5.45m～6.00m間、シルト主体 粘性中位、軟質である 6.00m～8.60m間、シルト混り細砂主体 含水が多い 4.25m付近～貝殻片混入 8.30m付近～シルト分の混入が多い	
5										
6										
7										
8	-2.05	5.30	8.60							
9	-2.45	0.40	9.00		シルト	暗灰			Tc層 不規則に微細な砂を混入する 含水中位　粘性中位 軟質である	6/25
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

事業・工事名

ボーリングNo. 9063

シートNo.

ボーリング名	Q41－7	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場		調査期間	平成20年6月26日～20年6月27日		東経	
調査業者名	いでゐ株式会社 電話 (03-4544-7690)	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.522m	角度	上 90° 下 0°	方向	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0° 90°	使用機種	試錐機	TONE-ECO-PROBE 5A	ハンマー落下用具	
総掘進長	10.00m								エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験・( )	掘進月日
1					盛土	暗茶			砂質土主体 含水中位 全体に φ2mm～10mm程度の亜円礫・円礫が混入	6/26 1.12 春													
2																							
	3.72	2.80	2.80																				
3	3.22	0.50	3.30		ロンクリート				旧地盤 コンクリート、砂石主体														
4					砂とシルトの互層	黄褐～暗灰			全体に7.10mまで砂主体 含水中位 色調4.25mまで黄褐色を呈す 3.30m～4.25m、6.60m～9.15m間、貝殻片を多く混入 0.90m付近～φ10mm程度の亜円礫・円礫を所々に混入 7.10m～9.15m間、シルト混り砂主体 部分的にシルトをブロック状に混入する 9.15m～9.50m間、砂混りシルト主体 含水中位 粘性弱い 少量の貝殻片混入																
5																							
6																							
7																							
8																							
9	-2.78	5.20	9.50																				6/26
10	-3.48	0.50	10.00		シルト	暗灰			Ye層 含水中位 粘性中位 軟質である														6/27
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その1）

ボーリングNo.　9064

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	R39－2	調査位置	東京都江東区豊洲6丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月26日～20年6月27日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.536m	角度	上 180° 90° 0° 下	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 TONE-ECO-PROBE 5A	ハンマー落下用具	
総掘進長	10.00m								エンジン		ポンプ

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対硬度	記事	孔内水位m／測定月日	深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量cm	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1					盛土	暗茶			砂主体 含水中位 稀混入する 2.90m～3.10m間、コンクリートガラ混入														
2																							
3	3.26	3.30	3.30																				6/26
4					砂とシルトの互層	褐灰～黒褐～暗灰			田地盤 3.60mまで、色調偽灰色の細砂主体 φ2～20mm程度の亜円礫混入 3.60m～4.10m間、色調黒灰色の炭ガラ主体 4.10m～5.45m間、色調茶灰色の炭ガラ主体 5.45m～6.80m間、細砂主体 含水中～比較的多い 粒子不均一 6.80m～7.20m間、シルト主体 含水中位、粘性中位 全体的に軟質 7.20m～8.45m間、細砂主体 貝殻片、腐植物混入 下部に従い細粒分混入 8.45m～9.70m間、砂質シルト主体 含水少ない、粘性中位 少量の貝殻片混入	1/27 1.55												
5																							
6																							
7																							
8																							
9	-9.16	6.40	9.70																				
10	-9.46	0.30	10.00		粘土質シルト	暗灰			Fe層 含水中位　粘性中位 軟質である														6/27
11																							
12																							
13																							
14																							

ボーリング柱状図

調査名　豊洲新市場予定地における土壌調査委託（その１）

ボーリングNo.　9065

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Ｒ４２－１	調査位置	東京都江東区豊洲６丁目地内			北緯	
発注機関	東京都中央卸売市場			調査期間	平成20年6月26日～20年6月27日	東経	
調査業者名	いであ株式会社 電話（03-4544-7690）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	AP +6.458m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	
総掘進長	9.00m								

試錐機	TONE-ECO-PROBE 5A	ハンマー落下用具	
エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 m／測定月日
1					盛土	暗茶			砂質土主体 含水中位 全体にφ2mm～10mm程度の亜円礫・円礫が混入	6/26 0.80
2	3.81	2.65	2.65							
3					砂とシルトの互層	暗灰～黄褐～暗灰			旧地盤 全体に7.60mまで細砂主体 含水中位 3.65m～4.45m付近まで色調黄褐色を呈す 貝殻片混入、所々シルトをシーム状、ブロック状に混入 2.85m～2.80m、4.85m～5.00m間、φ2～10mm程度の亜円礫・円礫を混入 6.90m付近～φ10mm程度の亜円礫・円礫を所々に混入 7.60m～8.40m間、シルト混り細砂主体 部分的にシルトをブロック状に混入する 含水中～非常多い 少量の貝殻片混入	
4										
5										
6										
7										
8	-1.94	5.75	8.40							
9	-2.54	0.80	9.00		シルト	暗灰			Yc層 含水中位 粘性中位 軟質である	
10										
11										
12										
13										
14										

標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値 －○－ 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果

試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
				6/26 6/27